# 13. 各種管理

1 概要

承認パターンの設定やユーザーの外為権限の設定などを行うことができます。

操作履歴 照会	ご自身の操作履歴を照会できます。 「全履歴照会」の権限を保有するユーザーは、全ユーザーの操作履歴を 照会できます。
企業	社内の承認パターン、およびメール受信要否の設定を変更できます。 お客さまの企業情報やご利用可能な取引メニューを照会することも できます。
外為権限 照会・変更	ユーザーに設定された外為取引権限を変更できます。 新たに追加されたユーザーへ外為取引権限の設定を行うこともできます。
受益者情報 登録	受益者情報(仕向送金の受取人情報など)を事前に登録できます。 登録した受益者情報は依頼画面などで呼び出すことで、入力の手間 を省くことができます。
受益者情報 照会・変更・削除	受益者情報は、修正・削除を行うこともできます。
送金目的情報 登録	送金目的情報(送金目的、送金理由)を事前に登録できます。 登録した送金目的情報は依頼画面などで呼び出すことで、入力の手間 を省くことができます。
送金目的情報 照会・変更・削除	送金目的情報は、修正・削除を行うこともできます。



# 2.1 操作履歴照会

- 2.1.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [操作履歴] > [照 会] を選択します。
- 2.1.2 操作履歴照会画面を表示して、 [絞り込み] を押します。

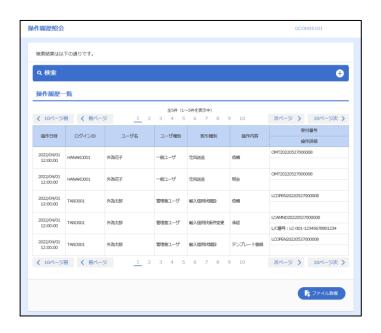


1 検索条件を入力して 絞り込み ボタンを押す



- ▶操作日が1年前までの操作履歴が照会できます。
- ▶「全履歴照会」の権限を保有するユーザーは、全ユーザーの操作履歴を照会することができます。
- ▶操作履歴は、最大3,000件まで表示されます。

#### 2.1.3 検索結果の操作履歴が表示されます。

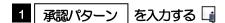


### 2.2 企業情報の照会・変更

#### 2.2.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [企業情報] > [照 会・変更] を選択します。

#### 2.2.2 企業情報を変更し、 [内容確認] を押します。





業務ごとに「承認なし」/「シングル承認」/「ダブル承認」を選択することが可能です。

2 通知メール を入力する 🖟

メールの受信要否を設定します。

3 内容確認 ボタンを押す

**₩** 

▶承認パターンによってお取引の申込みまでの操作が異なります。

承認パターン	説明
承認なし	お取引の申込みにあたり、お客さま社内での事前承認を不要とするパターンです。 依頼データ作成者が依頼操作を行った時点で北洋銀行へのご依頼が完了します。
シングル承認	社内で事前の承認を経たうえでお取引のご依頼を行うパターンです。 依頼データ作成者が承認者 1 名を指定して依頼操作を行ったのち、承認者が承認操作を 行った時点で北洋銀行へのご依頼が完了します。
ダブル承認	社内で2段階の承認(一次承認→最終承認)を経たうえでお取らのご依頼を行うパターンです。 依頼データ作成者が2名の承認者(一次承認者・最終承認者)を指定して依頼操作を 行ったのち、一次承認→最終承認操作が行われた時点で北洋銀行へのご依頼が完了します。

▶「シングル承認」、または「ダブル承認」から承認パターンを変更する際、社内で承認が完了していない取引がある場合は、承認パターンの変更はできません。

下記いずれかの対応を行ってください。

- ・承認を完了させる
- ・ 承認依頼を取り下げる(引戻し)
- ➤ 北洋外為 Web のお取引に関するメールがご不用の場合、「受信しない」を選択してください。(北洋外為 Web でのお取引について、電子メールでのご連絡を中止します。

#### 2.2.3 変更内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

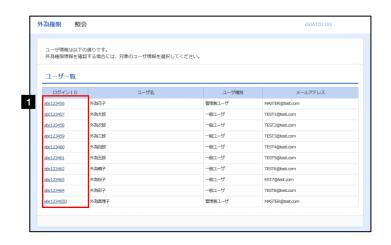
#### 2.2.4 企業情報の変更は完了です。



#### 業務選択画面に戻る場合

1 各種管理メニューへ ボタンを押す

- 2.3 外為権限の照会・変更(マスターユーザー)
  - 2.3.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [外為権限] > [照会・変更] を選択します。
  - 2.3.2 権限を変更するユーザーの [ログインID] リンクを押します。



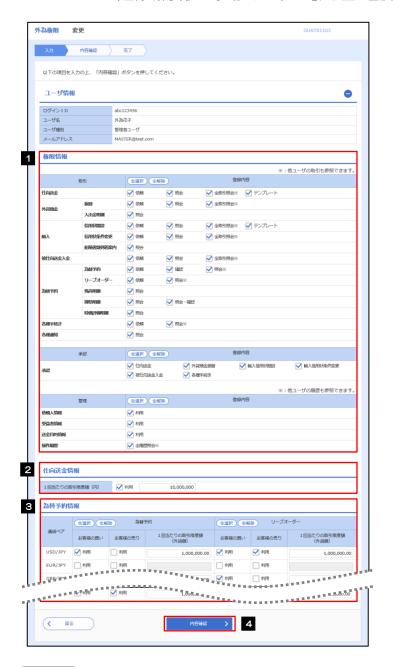
1 ログイン I D リンクを押す

#### 2.3.3 ユーザーの情報を確認し、 [変更] を押します。



2 変更 ボタンを押す

#### 2.3.4 権限情報を変更し、 [内容確認] を押します。



#### 1 権限情報 を入力する 🕝

チェックした権限が該当ユーザーへ付与されます。

#### 1回当たりの取引限度額を設定する場合

#### 2 仕向送金情報 を入力する

仕向送金取引において、該当ユーザーが1 取引当 たりに依頼可能な金額の上限値(円貨額)を設定し ます。

#### 3 為替予約情報 を入力する

「お客様の買い」「お客様の売り」ごとにチェック した通貨が利用可能となります。 また、入力した「一回あたりの取引限度額(外貨額)」内で為替予約の取引が可能となります。

4 内容確認 ボタンを押す

**I** ⊁€

▶権限情報の登録内容欄をチェックした場合、以下の機能が利用できます。

登録内容	説明
依頼	対象取引の依頼データを作成できます。
照会	自身が作成した取引、または自身が承認者に指定された取引を照会できます。(為替予約では、他ユーザーが依頼・確認・承認した取引を含むすべての取引を照会できます。)
全野照会	他ユーザーの取引を含むすべての取引を照会できます。
テンプレート管理	テンプレートの登録や変更ができます。
確認	締結済為替予約取引 <sup>※1</sup> の締結確認(コンファーム)ができます。(他ユーザーが依頼した取引について も確認できます。)
承認	対象取引の承認操作ができます。
利用(依頼人情報)	依頼人情報の登録・変更ができます。
利用(受益者情報)	受益者情報の登録・変更ができます。
利用(送金目的情報)	送金目的情報の登録・変更ができます。
全履歴照会	全ユーザーの操作履歴を照会できます。

▶「企業情報の照会・変更」、および「外為権限の照会・変更」(本操作)は、マスターユーザーのみご利用可能です。 (一般ユーザーはご利用になれません。)

#### 2.3.5 変更内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

#### 2.3.6 外為取引権限の変更は完了です。

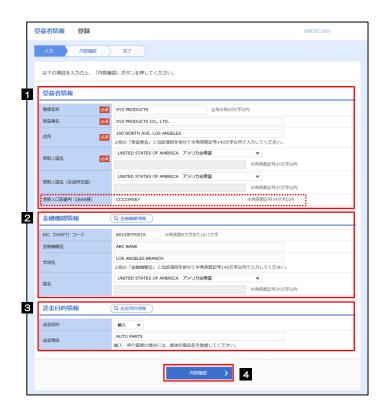


# 業務選択画面に戻る場合1 各種管理メニューへ ボタンを押す続けてユーザーへの外為取ら権限変更を行う場合2 ユーザ情報一覧へ ボタンを押す

## 2.4 受益者情報の登録

# 2.4.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [受益者情報] > [登録] を選択します。

#### 2.4.2 受益者情報を入力して、 [内容確認] を押します。



#### 1 受益者情報 を入力する

送金受取人、または信用状受益者の氏名(企業名)、住所、国名、口座番号を入力してください。

#### 2 金融機関情報 を入力する

送金先銀行(受取人銀行)、または信用状通知銀行の BIC(SWIFT)コード、金融機関名、支店名、国名を入力してください。

※BIC (SWIFT) コードは、8 桁または11 桁で 入力してください

#### 3 送金目的情報 を入力する

送金目的、送金理由を入力してください。 ※送金受取人の場合のみ入力してください。(信用 状受益者の場合は不要です。)

※送金理由は英文で入力してください

#### 4 内容確認 ボタンを押す

#### **y**₹

- ▶登録した受益者情報は、以下の取引で読み込むことができます。
  - 仕向送金依頼
  - 輸入信用状開設依頼
- ▶受益者情報は、お客さま社内で1,000件まで登録できます。
- ▶BIC コード(Bank Identifier Code)とは、銀行間通信網(SWIFT)において金融機関を特定するための国際標準です。

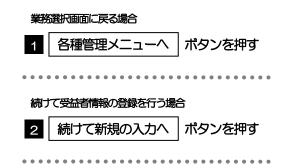
#### 2.4.3 登録内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

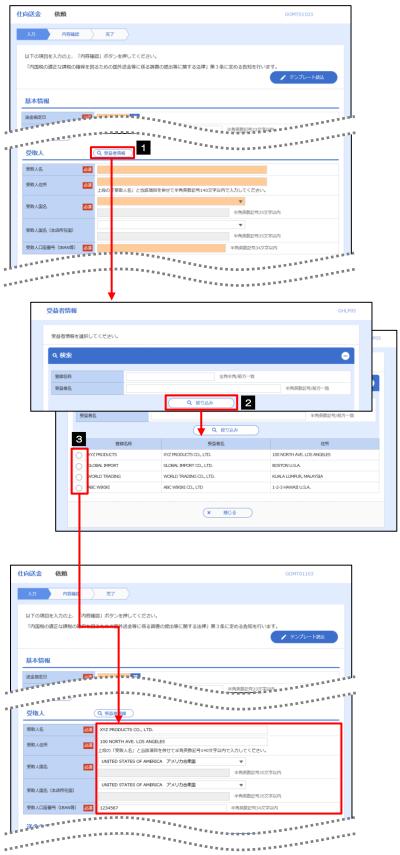
#### 2.4.4 受益者情報が登録されました。





# 2.5 受益者情報の読込(仕向送金を例とします)

#### 2.5.1 依頼画面で [受益者情報] を押します。



1 受益者情報 ボタンを押す

「受益者情報」ポップアップ画面を表示します。

2 条件を入力して 絞り込み ボタン を押す

指定した条件すべてに該当するデータに絞り込みます。

3 受益者情報を選択する

ラジオボタンを選択すると「受益者情報」ポップ アップ画面は自動的に閉じ、受益者情報が画面の入 カ項目に組み込まれます。



▶選択した受益者情報は、各画面の入力項目に以下のとおり読み込まれます。

W++++10	入力画面		
<b>受益者情報</b> 	仕向送金依頼	輸入信用状開設依頼	
受益者情報		受益者(BENEFICIARY)	
受益者名	受取人名	受益者名(NAME)	
住所	受取人住所	国名·住所(ADDRESS)	
受取人国名	受取人国名	_	
受取人国名(本店所在国)	受取人国名(本店所在国)	_	
受取人口座番号(IBAN等)	受取人口座番号(IBAN等)	_	
金融機関情報		通知銀行(ADVISING BANK)	
BIC (SWIFT) ⊐-ド	BIC (SWIFT) ⊐-ド	BIC (SWFT) ⊐-ド	
金融機関名	送金先銀行名	金融機関名(NAME)	
支店名	支店名•支店所在地	店名 (BRANCH)	
国名	国名	国名·住所(ADDRESS)	
送金目的情報	送金目的•許可等	_	
送金目的	送金目的	_	
送金理由	送金理由	_	

- ▶読み込んだ受益者情報を利用して、入力を続行してください。
  - · 仕向送金依頼 [画面入力]
  - ·輸入信用状開設依頼 [画面入力]

## 2.6 送金目的情報の登録

# 2.6.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [送金目的情報] > [登録] を選択します。

#### 2.6.2 送金目的情報を入力して、 [内容確認] を押します。



#### 1 送金目的情報 を入力する

登録名称、送金目的や理由を入力してください。 ※仕向送金の送金目的は"輸出"以外を選択してください。

※送金目的を"輸入""仲介貿易"とした場合は、 送金理由には「具体的な商品名」を「英文」で入 カレてください。

2 内容確認 ボタンを押す

**y**₹

- ▶登録した送金目的情報は、以下の取引で読み込むことができます。
  - 仕向送金依頼
- ▶送金目的情報は、お客さま社内で50件まで登録できます。

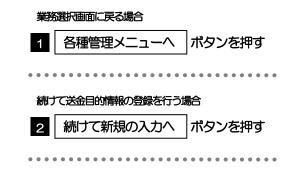
#### 2.6.3 登録内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

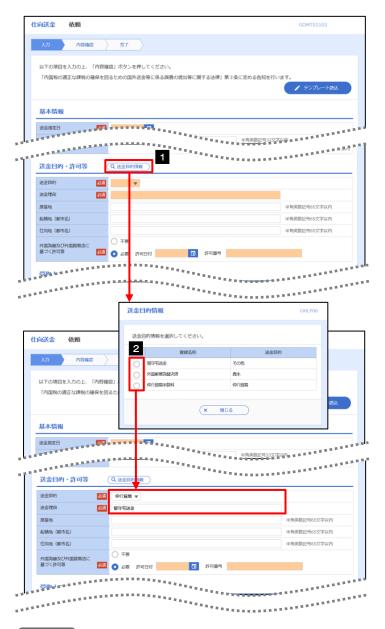
#### 2.6.4 送金目的情報が登録されました。





## 2.7 送金目的情報の読込(仕向送金を例とします)

#### 2.7.1 依頼画面で [送金目的情報] を押します。



1 送金目的情報 ボタンを押す

「送金目的情報」ポップアップ画面を表示します。

2 送金目的を選択 🔓

ラジオボタンを選択すると「送金目的情報/ポップ アップ画面は自動的に閉じ、送金目的情報が画面の 入力項目に組み込まれます。

**₩** ×E

- ▶仕向送金依頼では、「送金目的」が"輸出"の送金目的情報は表示されません。
- ▶読み込んだ送金目的情報を利用して、入力を続行してください。
  - · 仕向送金依頼 [画面入力]